

般若心経

これは、お経本です。
これは、写経用紙です。
これはインターネットにもつながります。



お経.jp

お経が流れます。
法話も聞く事が出来ます。
お手紙のある方は、裏面にご記入ください。

ま か はん に や は ら み つ た しんぎよう

摩訶般若波羅蜜多心経

かん じ ざい ぼ さつぎようじん はん に や

観自在菩薩行深般若

は ら み つ た じ しようけん ご うん

波羅蜜多時照見五蘊

かい くう どの いっさいく やく しゃり

皆空度一切苦厄舍利

し しき ゑい くう ぐう ゑい しき

子色不異空空不異色

しき そく ぜ くう ぐう そく ぜ しき じゆ

色即是空空即是色受

そうぎようしき やく ゑい によ ぜ しゃり し

想行識亦復如是舍利子

ぜ しよ ほうくう そう ゑい しよう ゑい めつ ゑい

是諸法空相不生不滅不

く ゑい じよう ゑい ざう ゑい げん ぜ こ

垢不淨不增不減是故

くう ちゆう ゑい しき ゑい じゆ そう ぎよう しき

空中無色無受想行識

む げん に び ぜつ しん に む しき
無眼耳鼻舌身意無色

しょうこう み そく ほう む げん かい ない し

声香味触法無眼界乃至

む い しき かい む む みよう やく む

無意識界無無明亦無

む みよう じん ない し む ろう し やく む

無明尽乃至無老死亦無

ろう し じん む く しゅう めつ どう む

老死尽無苦集滅道無

ち やく む とく い む しよ とく こ

智亦無得以無所得故

菩提薩埵依般若波羅

ぼ だい さつ た え はん じゃ は ら
みつ た こ しん む けい げ む けい

蜜多故心無罣礙無罣

みつ た こ しん む けい げ む けい
げ こ む う く ふ おん り いつ

礙故無有恐怖遠離一

さい てん どう む そう く きよう ね はん

切顛倒夢想究竟涅槃

さん ぜ しょ ぶつ え はん じゃ は ら みつ

三世諸佛依般若波羅蜜

た こ とく あ のく た ら さん みやく

多故得阿耨多羅三藐

さん ぼ だい こ ち はん じゃ は ら

三菩提故知般若波羅

みつ た ぜ だい じん しゆ ぜ だい みよう

蜜多是大神呪是大明

しゆ ぜ む じよう しゆ ぜ む とう どう

呪是無上呪是無等等

しゆ のう じよ いったい く しん じつ ふ

呪能除一切苦真實不

こ こ せつ はん じゃ は ら みつ た

虛故説般若波羅蜜多

しゆ そく せつ しゆ わつ ぎゃ てい ぎゃ てい

呪即説呪曰羯諦羯諦

はらぎやてい はら そうぎやてい

波羅羯諦 波羅僧羯諦

ぼじそわか

菩提薩婆呵

はん にやしんぎよう

般若心経

右為

いづれかに○印を入れて下さい。
世界平和、開運、厄除、病氣平癒、子授、心願成就、

先祖供養
水子供養

之靈

戒名、俗名もしくは
○○家先祖
○○家水子と記入

不動 三反(回)
真言 マカロシヤナソフタヤウンタラタカンマン 丁(鐘打)

地藏 三反
真言 オンカカカビサンマエイソワカ 丁

南無阿弥陀佛 十反
丁

ここに供養するところの靈位
○○○○之靈
丁

(同音)

ねが 願わくば、この功德をもつて、普く一切におよぼし、

われ 我らと衆 生と、皆共に仏道を成ぜんことを。

三丁

お写経の仕方について

- 一、香をたき、部屋及び心身を清め、口をすすぎ、衣服を正し、合掌祈念してから書写をお始め下さい。
- 二、黒筆で書くのが最適ですが、鉛筆でも、ペンでも結構です。
- 三、お一人で1巻を最後まで書写してくださることが望ましいのですが、家族の方々と数行ずつ書写していただいても結構です。
- 四、最後「右為」という字の下には、皆様のお願い事をお書き下さい。

ご納経の方法について

- 一、書写されたお写経は、お寺にお納め下さい。
- 郵送でも受付しております。

お写経Q&A

Q: お写経の功德って何?

A: 写経とは、経典を写すことです。お経は、意味がわからなくとも書写する・声に出して読むことは、とても功德があると昔から行われてきました。不思議と心が安らかになるとともに、亡くなった方へのお手紙として写経される事も良いでしょう。

お手紙のある方はこの裏にご記入下さい

※個人情報を除いてHPで紹介する場合があります。

Q: 水子供養の為に写経が出来ますか?

A: 悲しいかなこの世に生を受けることが出来ず、迷った魂を御仏の慈悲で救っていただくことを願ってどうぞ、心をこめてお写経をなさってください。

Q: 秘密で供養したく、郵送でお送りしたいのですが...

A: 誰にも知られることなく、ソツと水子供養を願われる方は、
ハンドルネーム(仮名)をお書き下さい。住所や連絡先は不要です。
(戒名がわかればご記入下さい) 毎月24日(地藏縁日)に奉読供養
申し上げますので、ご休心下さい。

本寿院の水子供養について

「水子供養の大切さ」を説いております。小さなお寺ですが、静かにソツと手を合わせ、いつでもお参りいただけます。
速やかに御仏の御もとに導かれ、霊安かれとご冥福をお祈り申し上げます。
合掌



写経後はお奉納下さい

氏名
住所 [〒]
TEL
メール
今後の連絡を希望 する ・ しない
連絡方法 メール ・ TEL ・ 郵送
写経は <input type="checkbox"/> はじめて <input type="checkbox"/> 第 巻目
追加用紙を希望の方はお知らせ下さい 巻 郵送でお送り致します。
ご結縁番号： 番 (わかる方のみご記入下さい)

< 送付先 >

山王山 **本寿院**

〒143-0025 東京都大田区南馬込1-16-2
03 (3772) 8889 <https://honjyuin.com>



土仏山 **円宗院**

〒254-0077 神奈川県平塚市東中原2-17-7
0463 (33) 9004 <https://ensyuuin.com>



西方山 **広徳寺**

〒367-0212 埼玉県本庄市児玉町児玉 1504-3
0495 (73) 4109 <https://広徳寺.com>



霊符山 **尊星王院**

〒321-1264 栃木県日光市瀬尾 3213-5
0288 (25) 7356 <https://miidera.or.jp>



千空山 **大福院**

〒290-0537 千葉県市原市石塚645番地
080 (4329) 8889 <https://大福院.com>



本寿院 **熊本別院**

〒860-086 熊本県熊本市中央区黒髪 1-4-6
080 (4329) 8889 <https://honjyuin.com/kumamoto/>

